

【ほけんだより】 感染性胃腸炎流行拡大に伴うお知らせ

現在、長岡市では様々な体調不良でお休みをされているお子さんがとても増えています。当園ではゴールデンウィーク明けより、0歳児から数名「感染性胃腸炎」の診断を受けたお子さんがお休みをされていました。その為、感染対策を強化し、合同保育時間の変更などの対策を続け落ち着いておりましたが、今週より他年齢より胃腸炎症状である、嘔吐や下痢、腹痛のお子さんが複数名発症したことから、保健所への報告基準である10名を超えたため、保健所より指導がありました。内容をお知らせ致します。

【指導内容】

- 1, 症状がある場合は、基本的には受診をしてください。
- 2, 感染性胃腸炎は回復後も2～3週間は便よりウイルスが排出されています。医師より登園可能（登園許可書が不要の場合でも）の指示が出た場合でも、家族内や保育園で他の人に感染させる力はとても強いです。オムツ交換、嘔吐処理では適切な処理をお願いします。
- 3, 軟便や水様便での登園はお控えください。「薬の影響」や「胃腸炎ではない」と診断され、軟便などが続く場合は、医師にご相談ください。
- 4, 排泄物で汚染した場所や衣類などは、適切な方法での処理をお願いします。
(※けんこうのしおり27ページを参照してください)
- 5, 感染対策の基本は手洗いです。おむつ交換後は手をしっかりと洗いましょう。

上記を受けまして、園の対応としましては、

- ①、医師より登園可能の指示が出た場合でも、「食欲がない」、「軟便である」「腹痛や嘔気がある」場合、登園を見合わせていただきますのでご協力をお願い致します。
- ②、園内で嘔吐があった場合、感染対策マニュアルに従い、嘔吐処理が終了するまでは嘔吐があった部屋の使用ができなくなります。給食中、おやつ中など、お部屋で嘔吐があった場合は、基本的には食物を破棄しております。他のお子さんの食物も破棄となります。ご自宅で腹痛や食欲がなかった場合は必ず園にご相談ください。
- ③、無症状である兄弟の登園につきましては、登園は可能ですが、園内で気になる症状が見られた場合はお迎えをお願いする場合がありますのでご理解とご協力をお願いします。

【登園のめやす】

登園の基準につきましては、幼児組は「お便り帳の裏面」、未満児は「連絡帳の台紙」に基準の書いた用紙があります。けんこうのしおり10～11ページと共に、今一度確認をお願いします。

下痢：普通便を2回以上確認できた。

食欲：普段通り、食べた。

発熱：平熱であること。

咳：食事中、午睡中の咳がない。活動により咳き込まない

鼻水：食事や睡眠に支障がない。(中耳炎の急性期は、登園をお控えください)

感染性胃腸炎が流行り始めています

ノロウイルスやロタウイルスなどのウイルスが原因で、吐き気や嘔吐、下痢、腹痛などの症状が見られ、発熱する場合があります。

下痢や嘔吐がある場合は早めに病院で診てもらい、脱水症状にならないよう、こまめな水分補給を心がけましょう。また、吐物や便にはウイルスが含まれているので適切な処理をし、片付け後は、手洗い・うがいをきちんと行ってください。



汚れた衣服は…

85°Cの熱湯に1分以上浸けるか、塩素系漂白剤を薄めた物で消毒します。



消毒ができたら洗濯機に入れても大丈夫です。



汚れた場所もしっかりと消毒を行いましょう。



手洗い

手洗いはかぜや感染症の予防にもつながります。外遊びの後、トイレの後、食事の前にはしっかり手を洗う習慣を付けましょう。

きれいな手の洗い方



【病後児保育室について】

体調不良のお子さんが増えている状況に伴い、病後児保育室も大変込み合っております。希望に沿うことができない場合があります。申し訳ございません。「利用希望の場合」、「キャンセル連絡の場合」は病後児保育室へ直接連絡を頂きますようお願い致します。

【その他：保健からのお知らせ】

長岡市保育課の虫歯予防の参考資料を配布致します。歯科健診は6月22日 9時30分から開始致します。